



1. 多目的に活用されている1階ホール
2. 3階受付にある打ち合わせスペースもスギ材で設計されている
3. 緑や家具を設置したテラス
4. 閉庁後もタイマーを付けて灯りを点灯している

日向市庁舎 計画概要

- 建築主 日向市
- 設計者 ㈱内藤廣建築設計事務所、㈱安藤設計、アーク計画設計事務所、甲斐修二設計室
- 施工者 ㈱熊谷組、㈱坂下組、㈱辰工務店
- 所在地 宮崎県日向市本町10-5
- 竣工日 2018年2月28日

- 敷地面積 21,987m²
- 建築面積 3,220m²
- 延床面積 11,573m²

- 階数 地上4階、塔屋1階
- 構造 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造



詳細や他の写真などは
左記のQRコードから
Webページに
アクセスしてご覧ください。

環境配慮としては温暖多湿で国内有数の日照時間を有する地域性から、外壁は木パネル利用の外断熱、開口部はLow-E複層ガラス仕様とするほか、太陽光集熱利用のヒートポンプ組込デシカント空調や高天井エリアでのシーリングファン採用等、エネルギーロスを少なくする設えで年間省エネ実績は計画値×五八%と高い効果を上げている。

特に内外装には市民に温かみと馴染み感を伝える地産木材がふんだんに用いられ、打ち放しコンクリートとの非常にシンプルな構成ながら、素材を熟知した更新性や精緻なディテール展開が相俟って魅力

的な空間性が創出されている。総じてプロポータルで目標とされた「親しみやすく質実剛健な建物」を見事に体現していると言える。

また、「非常時に役立つには、常日頃から親しまれ、愛される必要がある。」との考えから、一階出入口は四面すべてに、二階テラスへの外部直通階段が東西二面に配されるなど、開放的で日常的アクセスの良さが窺える防災拠点/避難施設であり、「設計は対話で成立する『団体戦』と語る設計観と「市民が主役で市役所は舞台」というコンセプトが、新たな日向市民の誇りとなる建築として見事に結実している。

宮崎県北東部に位置し日向灘に面した日向市は、今も林業・木材産業の盛んな土地であり、歌人・若山牧水の故郷としても知られている。耐震性能やバリアフリーの課題を有していた旧庁舎の建替・再整備計画として、公募型プロポーザルにより選定された計画案から構造・規模の変更を加えながらも、市のまちづくりコンセプトである「たまり」を軸とした内外空間の有機的展開が特徴的な建物である。

一見シンプルで南北軸に長い矩形プランであるが、地名が示す強い日差しや台風に伴う暴風雨にも機能的な深い庇状テラスを各階全周に廻し、先端部PCa版の強い水平ラインと地産杉の縦・横ルーバーが織りなす陰影のある表情が外観を強く印象付けている。

このテラスには基本設計段階から市民ワークショップを積極的に重ねてプログラムされた「陽・水・緑・風」の「たまり空間」が配され、市民の賑わいや親しみを生む「人だまり」を誘導すると共に、日射をコントロールする半外部空間として涼やかな山風・海風を採り入れるパッシブな環境装置の役割を果たしている。

耐震性能はレベル二×一・四倍の南海トラフ地震をも想定した基礎免震・RCラーメン構造+プレストレス導入で、広いユニバーサルベース(二二・六m×二四・九m)を軸とする基本プランを展開し、市庁舎に求められるフレキシビリティを確保している。また、主要架構部から五二m跳ね出しのテラスはRCプレストレスト梁+PCa複合床版の一体化構造で、その深いリブ形状は伝統建築的な「見上げの美」を意識させる意匠的效果も兼ねている。

選定理由

【選考委員】
竹内 徹・国府田道夫・徳久光彦

このテラスには基本設計段階から市民ワークショップを積極的に重ねてプログラムされた「陽・水・緑・風」の「たまり空間」が配され、市民の賑わいや親しみを生む「人だまり」を誘導すると共に、日射をコントロールする半外部空間として涼やかな山風・海風を採り入れるパッシブな環境装置の役割を果たしている。

日建連表彰 2020



第61回 BCS賞

日向市庁舎

BCS賞は、建築の事業企画・計画・設計・施工、環境とともに、供用開始後1年以上にわたる建築物の運用・維持管理等を含めた総合評価に基づいて選考し、建築主・設計者・施工者の三者を表彰する建築賞です。この賞は、1960年にはじまり2020年で61回を数えました。



《日建連表彰 2020 第61回BCS賞受賞作品》 追手門学院大学 Academic Ark / オーテピア 高知新図書館等複合施設 / 関西外国語大学 御殿山キャンパス・グローバルタウン / 資生堂グローバルイノベーションセンター S/PARK / 上越市立水族博物館 うみがたり / 水天宮御造替 / 須賀川市民交流センターtette / 東京音楽大学 中目黒・代官山キャンパス / 豊中市立文化芸術センター / とらや 赤坂店 / NICCA イノベーションセンター / 日本橋二丁目地区プロジェクト / パッシブタウン黒部 第1街区 / 日向市庁舎 / 福井県年輪博物館